

平成30年度 事業計画

公益財団法人 熊本県総合保健センター

基本方針

平成30年度は、国において特定健診等実施計画の見直し及び「職域におけるがん検診マニュアル」の策定が行われるなど新しい動きへの対応が必要となる。

また、熊本県では「熊本県健康増進計画（くまもと21ヘルスプラン）」、「熊本県がん対策推進計画」が改定され、今回、質の高い健診の提供や健康づくりに関する普及啓発など健診機関の役割が新たに示されたところである。

そこで、当センターは、特定健診やがん検診の受診率向上に向け、受診勧奨を継続するとともに、行政や協会けんぽなど関係団体と連携を強化し、更なる保健事業の推進を図って行く。

また、平成28年度に策定したセンター震災復興計画に基づき業務改善・効率化を図るとともに、検診車や装置の更新を積極的に実施し健診精度の向上を図るなど新施設建設を見据えた取組みを引き続き行って行く。

さらに今後の事業展開をにらみ職員の専門資格取得など人材育成に努め、また、健康経営を推進することにより職員が喜んで仕事出来る環境づくりを推進する。

このような考えのもと下記の重点目標を定め各事業の充実に努める。

なお、新健診システムが稼動に至っていないため、早急に方針決定を行う。

〔重点目標〕

保健事業の推進

地域健診においては、特定健診及び各種がん検診の受診率向上のため電話及びハガキ等による受診勧奨を継続する。

職域健診においては、協会けんぽとの連携強化を図り健診未受診者への勧奨を強化するとともに、定期健診から生活習慣病予防健診への切替勧奨を行い、さらに地域での被扶養者健診を実施することなどにより健診受診率の向上を図る。

また、N T T職員や協会けんぽの人間ドックなど施設健診の需要が増加しているため、健診実施体制の効率化を図るとともに受診者休憩室の整備など環境面を改善し顧客満足度の向上を図る。

なお、平成30年度の保健事業は、384,000人（前年比4%、13,500人増）を見込んでいる。

業務効率化及び精度管理の向上

移動健診における健診データ収集システムの機能拡張及び労務管理システム導入の検討など電算化による業務効率化への取組みを行う。

また、健診の精度管理として求められる精密検査の受診率向上のため、平成29年度に阿蘇地区3町村で実施した精密検査勧奨のモデル事業をふまえ、課題の整理を行わない今後の展開を検討する。

さらに、「定期健康診断等における診断項目の取り扱いについて」（労働基準局長通達）をふまえ、労働安全衛生法に基づく健康診断の適切な実施を事業所へ求めて行く。

健康支援活動の充実

特定保健指導実施率の向上を図るため、特定健診等実施計画の見直しに対応し、新たに施設健診における協会けんぽの健診受診者の初回面談を実施する。

また、1市より新たに特定保健指導を受託することにより、平成30年度の特定保健指導は、1,700人（前年比72%、700人増）を見込んでいる。

さらに、産業保健活動においては、産業医契約事業所などに対し、健康で安心して働ける職場環境づくりを支援するため、労働安全衛生法に基づく健康管理を推進するとともに事業所が実施する健康経営に対し総合的なサポートを行う。

2 保健事業実施計画

当センターが実施する保健事業は、「地域保健」、「職域保健」、「学校保健」の3つに分けられ、それぞれの保健事業における健診項目の平成30年度実施計画数は、以下のとおりである。

(1) 地域保健

① 移動健診

単位：人

健（検）診項目	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A－B)	増減率	平成28年度 実績
特定健康診査	24,730	24,385	345	101.4%	23,413
ふるさと総合健診	9,480	8,610	870	110.1%	8,249
胃がん検診	18,980	19,571	△591	97.0%	18,863
子宮頸がん検診	15,695	15,555	140	100.9%	15,304
乳がん検診	21,830	21,075	755	103.6%	20,868
肺がん検診	39,190	39,215	△25	99.9%	37,906
大腸がん検診	22,140	22,165	△25	99.9%	21,318
結核検診	46,090	46,515	△425	99.1%	45,029
骨粗鬆症検診	8,470	7,445	1,025	113.8%	7,542
腹部超音波検診	34,090	33,145	945	102.9%	32,315
前立腺がん検診	8,225	7,690	535	107.0%	7,664
肝炎ウイルス検査	1,640	1,872	△232	87.6%	1,607
合計	250,560	247,243	3,317	101.3%	240,078

② 施設健診

単位：人

健（検）診項目	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A－B)	増減率	平成28年度 実績
特定健康診査	1,950	1,400	550	139.3%	1,786
日帰りドック等	941	1,006	△65	93.5%	899
胃がん検診	1,700	1,360	340	125.0%	1,581
子宮頸がん検診	1,540	1,320	220	116.7%	1,385
乳がん検診	2,042	1,440	602	141.8%	1,917
肺がん検診	2,400	1,930	470	124.4%	2,152
大腸がん検診	1,990	1,600	390	124.4%	1,780
結核検診	2,310	1,930	380	119.7%	2,152
骨粗鬆症検診	45	14	31	321.4%	18
前立腺がん検診	100	140	△40	71.4%	113
肝炎ウイルス検査	7	40	△33	17.5%	37
合計	15,025	12,180	2,845	123.4%	13,820

(2) 職域保健

① 移動健診

単位：人

健（検）診項目	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	平成28年度 実績
定期Aコース	6,060	6,210	△150	97.6%	4,837
定期Bコース	12,030	12,690	△660	94.8%	12,796
生活習慣病予防コース	1,960	2,040	△80	96.1%	2,048
協会健保（一般）	2,910	2,640	270	110.2%	2,299
特殊健診	8,240	7,525	715	109.5%	6,642
特定健康診査	1,750	1,180	570	148.3%	1,204
結核検診	5,845	5,660	185	103.3%	5,847
胃がん検診	730	990	△260	73.7%	926
子宮頸がん検診	300	310	△10	96.8%	286
乳がん検診	360	355	5	101.4%	365
大腸がん検診	3,350	3,285	65	102.0%	2,562
腹部超音波検診	980	1,090	△110	89.9%	1,045
ストレスチェック	8,030	7,355	675	109.2%	7,073
合計	52,545	51,330	1,215	102.4%	47,930

② 施設健診

単位：人

健（検）診項目	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	平成28年度 実績
定期Aコース	1,440	1,440	0	100.0%	1,446
定期Bコース	7,590	6,300	1,290	120.5%	7,301
生活習慣病予防コース	3,440	3,000	440	114.7%	3,152
協会健保（一般）	8,200	7,500	700	109.3%	7,678
協会健保（ドック）	1,500	1,265	235	118.6%	1,370
各種人間ドック	3,701	3,155	546	117.3%	3,275
特殊健診	1,570	1,410	160	111.3%	1,627
特定健康診査	1,060	830	230	127.7%	932
胃がん検診	760	730	30	104.1%	755
子宮頸がん検診	2,930	2,350	580	124.7%	2,799
乳がん検診	4,055	2,950	1,105	137.5%	3,814
大腸がん検診	800	710	90	112.7%	848
腹部超音波検診	1,450	1,150	300	126.1%	1,404
ストレスチェック	3,150	2,600	550	121.2%	2,962
合計	41,646	35,390	6,256	117.7%	39,363

(3) 学校保健

① 教職員

単位：人

健（検）診項目	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	平成28年度 実績
結核検診	6,625	6,700	△75	98.9%	6,853
結核検診（精密）	25	20	5	125.0%	26
胃がん検診	3,780	3,670	110	103.0%	3,520
合 計	10,430	10,390	40	100.4%	10,399

② 学生

単位：人

健（検）診項目	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	平成28年度 実績
結核検診	11,500	11,610	△110	99.1%	11,667
結核検診（精密）	10	10	0	100.0%	19
ツベルクリン反応・BCG	0	0	0	0.0%	0
尿・心電図・貧血・診察	2,700	2,680	20	100.7%	2,754
合 計	14,210	14,300	△90	99.4%	14,440

～ 「地域・職域・学校」 各健（検）診 実施計画合計 ～

単位：人

移動健（検）診	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	平成28年度 実績
合 計	327,745	323,263	4,482	101.4%	312,847

単位：人

施設健（検）診	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	平成28年度 実績
合 計	56,671	47,570	9,101	119.1%	53,183

単位：人

総合計	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	平成28年度 実績
	384,416	370,833	13,583	103.7%	366,030

(4) 特定保健指導

特定保健指導は、センターが実施する健康診断の受診者に対して行う保健事業である。保健師、管理栄養士が、センター施設内及び各地域へ出向き実施する。

① 地域 移動

単位：人

特定保健指導項目	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	平成28年度 実績
動機付け支援	695	592	103	117.4%	496
積極的支援	178	122	56	145.9%	105
合計	873	714	159	122.3%	601

② 地域 施設

単位：人

特定保健指導項目	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	平成28年度 実績
動機付け支援	69	60	9	115.0%	59
積極的支援	13	25	△12	52.0%	14
合計	82	85	△3	96.5%	73

③ 職域 移動

単位：人

特定保健指導項目	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	平成28年度 実績
動機付け支援	108	3	105	3600.0%	20
積極的支援	187	4	183	4675.0%	36
合計	295	7	288	4214.3%	56

④ 職域 施設

単位：人

特定保健指導項目	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	平成28年度 実績
動機付け支援	157	103	54	152.4%	92
積極的支援	371	123	248	301.6%	129
合計	528	226	302	233.6%	221

～ 特定保健指導 実施計画合計 ～

単位：人

特定保健指導項目	平成30年度 計画 A	平成29年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	平成28年度 実績
動機付け支援	1,029	758	271	135.8%	667
積極的支援	749	274	475	273.4%	284
合計	1,778	1,032	746	172.3%	951

(5) 産業保健活動

産業医を受託している44事業所に対し、働く人の健康保持増進、快適な職場環境の形成のため労働衛生の5管理（総括管理、健康管理、作業管理、作業環境管理、労働衛生教育）に基づき、より効果的な取組みを推進する。

さらに事業所が実施する健康経営に対し、禁煙・食育サポートなどにより総合的なサポートを行う。

また、センター職員を対象として平成28年1月より3年計画で開始した健康経営プロジェクト「SOUHO革命」も今年度が計画の最終年度となるため、活動の一層の充実を図り職員の健康向上を推進する。

(6) 追跡調査

がん検診における精度管理のひとつとして、検診後の精密検査結果を把握し、その集計、統計から発見されるがんの数などを全国レベルと比較している。

また、発見されたがんについては、「発見がん個票」を作成し、がんのステージや組織分類等について、追跡調査を行い、関係市町村と連携し受診者の事後管理に努めることとする。

なお、平成27年度における検診から発見されたがんの総数は302人である。医療機関からの精密検査受診結果報告数（）は前年度数

項目	実績（人）	
肺がん検診	187	(201)
胃がん検診	1,429	(1,503)
大腸がん検診	2,700	(2,214)
子宮頸がん検診	471	(579)
乳がん検診	1,096	(1,206)
前立腺がん検診	435	(492)
腹部超音波検査	1,605	(1,739)
発見がん総数	302	(300)

（平成27年度日本対がん協会 がん検診年次報告より）

※発見がん数について、平成26年度まで子宮上皮内癌を含む。

平成27年度の子宮上皮内癌を含む発見がん数は336である。

3 全国がん登録事業

平成29年度から導入された「がん登録オンラインシステム」について、引き続き円滑な運用に努める。

また、熊本県は登録精度基準（A基準）を満たしており、今後も高い精度基準を保持するため届出医療機関などと連携を図る。

さらに、登録データの分析、活用を行い熊本県のがん対策に寄与する。

4 普及啓発活動

法人独自による公益目的事業のための普及啓発はもとより、公益財団法人結核予防会及び公益財団法人日本対がん協会の熊本県支部として普及啓発を行う。

また、学会の後援や講演会等を通じ広く県民の健康づくりに寄与する。

平成30年度に実施する主な活動は以下のとおりである。

(1) 自主事業

地域保健研修会の開催
健康講話等の開催
ホームページ・各種情報紙等を利用した情報提供

(2) 支部事業

結核予防 複十字シール募金運動
結核予防街頭キャンペーン
ヘルシーデイくまもと2018
リレー・フォー・ライフ2018くまもと（5月12日（土）・13日（日））

(3) 協力事業

ジャパン・マンモグラフィ・サンデー
熊本大学学園祭における子宮頸がん検診の実施及び普及啓発

6 設備投資

設備投資について、保健事業の確実な遂行のため、各部署からの要望をふまえ、健（検診）診機器整備の必要性など総合的に検討し予算化した。

資金取得方法については、原則自己資金とするが、流動資産の状況などを判断し、リース取得を利用することも検討する。

なお、予算の執行に当たっては、経営的に安定した法人運営を行う観点から各四半期に収支状況を確認しながら順次行うこととする。

[当期中の重要な設備投資]

(1) 車両関連

胸部検診車	1台	42,400 千円	自己資金
-------	----	-----------	------

(2) 機器関連

眼底検査機器	3台	8,100 千円	自己資金
自動採血管準備装置	1台	5,000 千円	自己資金
健診棟空調設備		4,320 千円	自己資金
心電計	1台	2,160 千円	自己資金

(3) 電算関連

移動健診データ収集システム一式		16,956 千円	
内訳 ハンディーターミナル		13,716 千円	リース
導入プログラム		3,240 千円	自己資金
移動健診会計システム一式		5,400 千円	自己資金